

## 登録までの経緯について

- 平成24年6月5日 県議会の一般質問において、大澤知事が「夢のある話」として、地元高崎市と協議して登録を進めたいとの答弁を行う。
- 平成24年9月21日 専門家、群馬県、高崎市による**上野三碑世界記憶遺産研究会**を設置する。  
(平成26年3月までに6回の会合を開いて登録の目的と選定基準に値することを確認する。)
- 平成25年8月29日 地元の有志を中心とした**上野三碑顕彰会**(会長:元NHK解説主幹 横島 庄治)が発会する。(同年12月8日に、高崎経済大学で発会記念講演会を開催する。)
- 平成26年11月1日 官民一体となって登録を実現するため、県、高崎市、企業、民間団体、専門家からなる**上野三碑世界記憶遺産登録推進協議会**が発足する。設立記念総会・シンポジウムが、ヤマダ電機 LABI1高崎 LABI GATEで開かれる。  
(名誉会長:元内閣総理大臣 福田 康夫、会長:上野三碑顕彰会会長 横島 庄治)
- 平成27年6月16日 ユネスコ国内委員会へ**国内候補の申請書**を提出する。
- 平成27年7月28日 **上野三碑世界記憶遺産登録推進議員連盟**(会長:中曽根弘文 参議院議員、特別顧問:下村博文 衆議院議員)が設立される。
- 平成27年8月7日 **上野三碑世界記憶遺産登録推進サポーター**(上野三碑の価値をPRし、「世界の記憶」への登録実現を応援する民間企業)の募集を開始する。(平成29年10月現在:157名)
- 平成27年9月24日 ユネスコ国内委員会から、岐阜県・八百津町が申請していた「杉原リスト」とともに**国内候補に選定**される。
- 平成28年3月6日 高崎市吉井文化会館で、**上野三碑・杉原リスト共同シンポジウム**を開催する。
- 平成28年4月24日 **上野三碑ボランティア会**が設立される。
- 平成28年5月7日 エテルナ高崎で、**日中韓専門家による上野三碑を考える集い**を開催する。
- 平成28年5月30日 文部科学省を通じてユネスコへ**登録申請書**を提出する。